

Planetarium

プラネタリウム

No.151 2006 秋

プラネタリウム館 16mドーム 200席

一般投影 (開始時刻) 投影時間 約45分間

火～金	(団体の予約に応じて)				16:00
土・日・祝日 秋休み(10/11)	10:30	11:30	13:30	14:30	16:00

- 投影中の入館、館内での飲食はできません。
- 団体でご利用の場合は事前にお問い合わせください。

星空への招待 プラネタリウムの星空の下で…

「月への誘い～music & moon story～」

9/21(木) 10:30～12:00

「歌声を流れ星にのせて…」

10/31(火) 10:30～12:00

プラネくんとあそぼう! 幼児～低学年向けの投影

「ちきゅうをさがせ!」

9/10(日)、10/8(日)、11/12(日)
各日①10:30～11:15 ②11:30～12:15



星と音楽の夕べ

「中秋の名月と琴の調べ」

演奏: 鶴巻 春雲 氏(生田流国風音楽奨励会 正師範)
10/6(金) 18:30～20:00

プレパママ☆コンサート お話&CDコンサート

「子育てを2人で楽しもう～パパの出番です!～」

講師: せんだいファミリーサポートネットワーク理事
助産師 八幡 悦子 氏
11/17(金) 19:00～20:30

天文台 41cm反射望遠鏡他

プラネタリウム投影開始時刻の20分前から天文台にある天体望遠鏡を案内します。

星を見る会 19:30～21:00 晴天時

- 9/1(金)…夏の星めぐり
- 9/15(金)…天王星と海王星を見よう
- 10/6(金)…満月を見よう
- 10/20(金)…秋の星めぐり
- 11/3(金)…月と天王星を見よう
- 11/17(金)…秋の星雲・星団めぐり

ペガ号による星を見る会 無料

天文車“ペガ号”の口径20cm望遠鏡で観望します。
9/22(金)、10/27(金)、11/22(水)
各日19:00～21:00 晴天時 勾当台公園



現代天文学への招待 30円

「いろいろな手法で見た銀河団」

講師: 東北大学理学部 岡部 信広 氏
11/18(土) 13:00～15:00
すばる望遠鏡やすざくX線衛星など、さまざまな観測手法で見られる銀河団の特徴を紹介します。

★案内図



★観覧料

	プラネタリウム	展示室・観望会
一般・大学生	300円(250円)	30円(20円)
高校生	200円(160円)	
小中学生・幼児	100円(80円)	

- ()内の金額は30名以上の団体料金。
- 次のパスポートの対象施設
(どこでもパスポート・AZ9バスポート・ゆうゆうバスポート
大崎ゆめっこバスポート・栗原グリーンバスポート
ジュニアバスポート・フリーバスポート)

★開館時間 9:00～16:50(第1・3金曜は21:00まで)

★休館日など

	9月							10月							11月						
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
休館日	*	*	*	*	*	1	2	1	2	3	4	5	6	7	*	*	*	1	2	3	4
プラネタリウムのみ休み	3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
	17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
	24	25	26	27	28	29	30	29	30	31	*	*	*	*	26	27	28	29	30	*	*

仙台市天文台 〒980-0823 仙台市青葉区桜ヶ岡公園1-1 北緯38°15'33" 東経140°51'44"

Tel…022-222-6694 E-mail…voice@astro.sendai-c.ed.jp
Fax…022-216-4464 URL…http://www.astro.sendai-c.ed.jp

「南天のペガサス座」

撮影地: 西オーストラリア

仙台市天文台

Sendai Astronomical Observatory



秋の星空

9月20日 22時
10月5日 21時

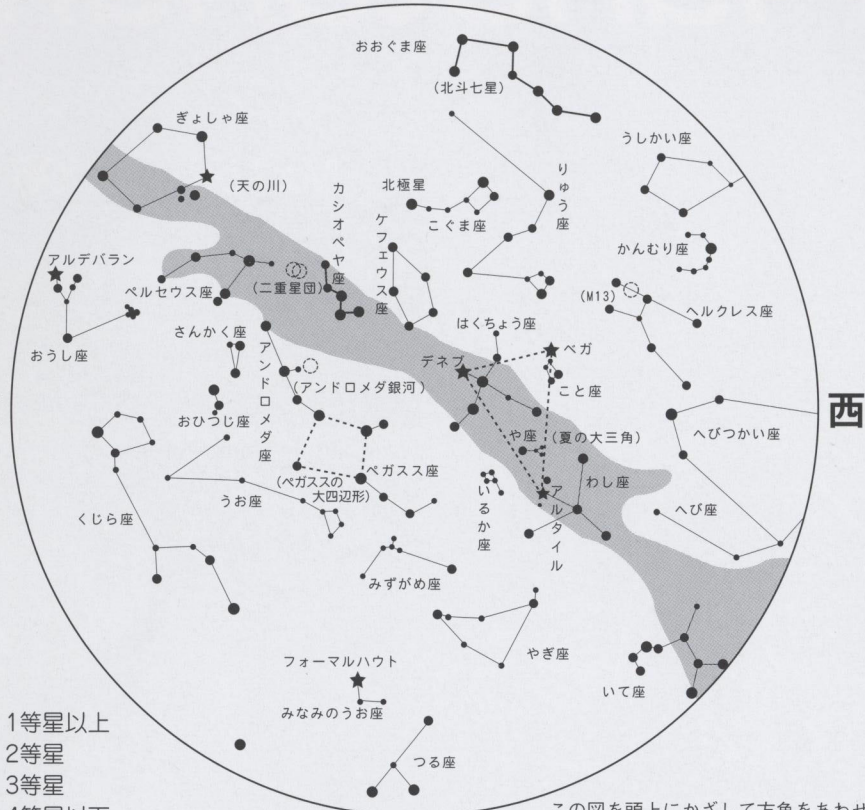
10月20日 20時
11月4日 19時

北

東

西

南



- ★ 1等星以上
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下
- 星雲・星団など

この図を頭上にかざして方角をあわせると星座を見つけることができます。

9月から11月に見られる主な天文現象

- 9 / 8 (金) 部分月食
- 9 / 22 (金) ● 新月
- 9 / 23 (土) 秋分の日
- 10 / 6 (金) 中秋の名月
- 10 / 17 (火) 水星が東方最大離角
- 10 / 21 (土) オリオン座流星群が極大
- 10 / 22 (日) ● 新月
- 11 / 9 (木) 水星の太陽面通過
- 11 / 18 (土) しし座流星群が極大
- 11 / 21 (火) ● 新月
- 11 / 25 (土) 水星が西方最大離角

水星の太陽面通過について

地球の内側を回る水星が、太陽と地球の間に入り、地球から見ると太陽の中を真っ黒い水星が横切るといふ現象です。仙台で見られるのは約3年半ぶりのことです。

仙台では11月9日6時10分頃の日の出から見られます。日の出前に水星が太陽に接触しますが、水星が太陽の中心に最も近く最大食のあたりから、通過の終わる9時10分まで観察することができます。しかし、水星の直径は太陽の約285分の1と小さいこと、太陽の光がまぶしいことから、肉眼で見るのは難しい天体現象です。

次に仙台でこの現象が見られるのは2032年になります。

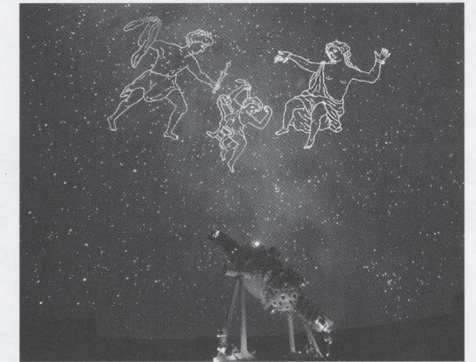
☆ プラネタリウム投影案内 ☆

★ 一般投影

『プラネタリウムのすべて』 9 / 1 (金) ~ 9 / 27 (水)

四季折々の星空をリアルに投影するプラネタリウム。普段は仙台から見られる星空を中心に投影しておりますが、この他にも外国から見られる星空や、時間を超えた過去や未来の星空、そして、地球以外の星から見た星空までも投影できる機能を持っています。

普段の投影ではあまり紹介していないプラネタリウムの機能や、リアルな星空を投影する仕組みを詳しく紹介いたします。



『星に願いを…』 9 / 30 (土) ~ 11 / 30 (木)

夜空に光る流れ星…。それはほんの一瞬の出来事。

願いをかけたなら、夢がかなうかもしれない…人々は流れ星に夢を託します。流れ星を見つけたら、幸せな気分になるのは、はかなく消えていく流れ星の光に、神秘的な美しさを感じるからなのかもしれません。みなさんはどんな願いをかけるのでしょうか…。

今夜みなさんを流れ星の世界へご招待いたしましょう。

— 表紙の天体 —

今年の5月頃、ひとつの彗星が地球に接近していました。その彗星は、明け方の空のペガサス座付近で輝いていました。そのペガサスの格好たるや東の地平線に背中を向けて横たわっているのです。

3年前の夏、オーストラリアで大接近中の火星を観測する機会がありました。観測の合間には、愛用の双眼鏡片手に星座観望です。ふっと北の空に目を移すと、そう、日本から見る星座は、全部さかさま。あれがあんな星座かな…などと感心していたら、ペガサス座の格好の良さに見とれてしまいました。ちゃんと地面を駆けているではありませんか！そうです、ペガサス座のかっこ良さを見るのなら南半球！それもオーストラリアがお勧めかな。

(写真・文 小石川 正弘)